

# ジェイアールバス東北本部

第11号

2021年10月29日

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-4-3 JR東労組仙台地方本部内

NTT:022-297-0155 JR:031-3981~3983

発責：佐藤 秀一

編集：情宣部

## 申4号「2021年度冬季ダイヤに関する申し入れ」について

JR東労組バス東北本部は、2021年度冬季ダイヤについて安全を最重要課題とし、各職場で問題点を取り上げ解決に向け議論をしてきました。

現在ジェイアールバス東北会社では、退職者が多く出たことで要員不足が深刻な箇所もあり、特に白沢・七北田の両事業所については、ダイヤが減らされたことによる拘束時間の増加が問題視されています。また、昨年からの現業機関の業務移管に伴い、冬期間における除排雪や異常時の運行管理体制への不安の声も寄せられています。

今冬季ダイヤについて、職場で解決できない事案もあることから、組合員の声を最大限受け止め、安全・安心・働きやすい職場をつくり出すために下記のとおり申し入れを行いました。

1. 2021年4月1日から2021年9月30日間の乗務員制度及び協約上の問題点を明らかにした上で労働基準法を遵守し、問題が発生している職場については要員を含めた対策を講ずること。
2. 2020年度冬季ダイヤ改正における検証事項と内容について明らかにすること。
3. 運行管理、点呼体制、安全設備等の問題が無いようにすること。
4. 異常が発生した場合の対応に対し、的確な運行管理体制とゆとりある要員を配置すること。
5. 古川乗務員泊所や秋田乗務員泊所の構内を含めた各路線内の除排雪については、関係各箇所に徹底を図り万全の対策を講ずること。
6. 各現場の適正要員数を明らかにし、要員不足箇所については早急に適正要員を確保し配置すること。
7. 各現場において拘束時間が13時間を超えるダイヤについては、健康維持と休息时间確保の観点から13時間以内となるように改善すること。
8. 現在、減便や運行を休止している各高速路線についての運行再開の考えを明らかにすること。
9. 福島支店5ABC行路の車両運用について、経費削減や効率化の観点からA行路からC行路までを車両交換せずに1台の車両で運用する案を検討すること。
10. 今後のダイヤ等施策について明らかにすること。

安全で働きやすい職場環境を目指し、各分会から議論をつくり出そう！